

社協からのコメントまとめ

1. ヤドカリくんはお金の相談だが、相談をききとっていくと 持病があったり、障害があったり、様々な他の解決したいことにつながるが多い。
2. ヤドカリくんのQRコードなどは、待ちのあらゆるところにあるのがよいとおもう。貸付業者の近くに やどかりくんQRや、カラオケボックスなど、一般のひとにみえるところにあるとよいとおもう

改善ポイント

1. 連絡先の表示について
 - a. 制度によって連絡先が違う、また場合によっては市区町村によって委託先が違う。
 - b. 大まかな分け方は以下の通り
 - i. 給付されるお金 → 行政
 - ii. 貸付 社協
 - iii. 相談 自立支援事業所 電話番号は乗っている
 - c. どこに連絡するか については、アプリの給付 貸付 のそれぞれを以下にするとよいのではないか
 - i. 給付されるお金 の部分については、自治体のリンクの表示
 - ii. 貸付について は 社協の連絡先
 - d. また、どこの市区町村も 自立支援事業所連絡先一覧をウェブにしているとおもうのでその一覧リンクをはる というのも 有用だとおもう
 - e. 自立支援事業所の一覧に記載される先の委託先のリンクをはってしまうと、委託が変わることも多々あるので、行政の自立支援事業所一覧のページにとどめるのが良い
2. 社協の連絡先が記載されることについて
 - a. とてもよい。飛び込みで来られても再度来てくださいとお伝えすることもあり、そこで連絡が途絶えてしまう場合も。連絡してみませんか？ の部分、 予約すると わかりやすく教えてください というように、電話などで予約することを促せるとよい
3. 戻るボタン
 - a. やり直したい、ちょっと戻りたい のときの戻るボタンがない
4. 簡単からくわしい計算になったときに いれなおしとなる

—当日ベタ打ちメモ—

- アプリを登録してもらう
 - LINE
- 本当は あらゆる制度 をおしえたいけれど
- 孤立している方でも 最初の一步をふみだしてくださるのではないかな
- こんなにももらえるのか
 - 目的がはっきりしていないといけなないので もらえない
- どこに相談してよいのかわからなくて 市役所→ 社協
- 市町村がやるので 委託先が 市町村ごとに違う場合がある
- 福祉金の貸付は 社協

- スタンドアップ和光
 - 行政がやっている
 - NPO
- 生活にお困りの方
 - 自立支援事業所の一覧があると良い
 - 都道府県の一覧
- 給付されるお金 → 行政
- 貸付 社協
- 相談 自立支援事業所 電話番号は乗っている
- 社協のリストは東京とは入れた、他都道府県
- 一覧がないとしたら、一覧をつくってください お願いしたいと思っている
- 委託先がかわることもある
 - その元のリンク
- アクション
 - メールとか
 - 電話番号もリストに
 - どういう方法だったら ハードルを下げられるか
 - とびこみでくることもある 二度手間 予約が必要 電話 メール つなげる
- 行政の電話番号 のっているときと のっていないときがある
- メールアドレス 探さなくてはいけない、ない場合もある
- 直接 窓口の方につながるのが良い
- 簡単計算→詳しい計算にうつったときに 入れた情報がのこっていない
 -
- やり直したい、もどるとき、 戻るボタンがない ブラウザの戻るボタン
- 画像を保存 ボタンがついた
 - これをもって相談に行く
- 社協が使えるシーンはあるか
 - 自治体のlineに
 - こうだったら つかえるかも
 - 市民祭り
 - どういうところから つながりそうか シチュエーション
- 貸付の 県
 - 民生委員さんの 相談
 - 民生委員さんからのアウトリーチ
- 近所の人にはいいにくいけど
- アプリの存在自体を広く知ってもらうのが良い
- 無機質なものから はいる
- 社協で支援していて
 - お金に困っている というスタート
 - 支援にたどりついて
 - つながりがいい、病気があ、ご本人が しゅそだと
 - 入口が増える
 - お金のことにフォーカスしていると入口になりやすい
 - お金のことにならないじゃないか となっていきたい

- コロナ 貸付
 - 救済措置をとった
 - 本来ちゃんとアセスメントして
 - 別の
 - 相談支援事業としていく
- パンデミック
 - お金を貸付
 - お金をかしてくれるところじゃないの というイメージがある
 - 家計相談にのります
- 入口が増える
 - 金融機関ではない
- カラオケボックスにある
- 消費者金融
- 全国の社協リスト
 - 和光市の社協のトップ
 - になるのはいいだろう
 - 最初はスタンドアップ → 社協全体に戻る のほうが 相談したいひとにとってはよいかもしい
- 入口はひろくなればなるほどいい
- 支援がとどいていないひとがたくさんいるというのはおもっていた
- こんな支援があると知らなかった という人がほとんど
- 特にコロナ禍 政府があれだけ貸し付けをして はじめてきた
- もっと早くきていただければ
- これが一部の専門職だけが知っている情報ではなく 広くアクセシブルになるのが良い
- 社協はお金の貸し付けをしてくれるところではなく、 相談窓口として 様々な自立支援を行う。なので アプリをみて お金貸してくれるはずだったのに、 他の支援制度やサポートをすすめられた とならないよう、きちんと社協しても伝えられたら良いと思っている
 - → メモ 誤解をへらすよう 社協の紹介のところに お金だけではない様々な支援窓口です。是非いろいろ相談してみましょう てきなコメントがあると良い？